

令和4年度
自衛隊熊本地方協力本部八代出張所で使用する電気

自衛隊熊本地方協力本部

仕 様 書

- 1 件 名 令和4年度自衛隊熊本地方協力本部八代出張所で使用する電気
- 2 概 要
- (1) 需要場所 自衛隊熊本地方協力本部八代出張所（以下、「八代出張所」という。）
熊本県八代市松江町526-3
- (2) 業種及び用途 官公署（国家事務）
- 3 仕 様
- (1) 電気方式、契約種別及び契約電力、予定使用電力量等
仕様のうち電気方式、契約種別及び契約電力、予定使用電力量等は別紙第1を参照。
契約種別及び契約電力（または電流または容量、以下同じ）とは、九州地区の一般電気事業者（以下乙という。）の供給約款により、電気方式や使用形態ごとに決定（または算出）される契約の名称（または値）をいう。
- (2) 供給電気の種類等
「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電気は再エネ比率30%以上とすること。
- 参照：別紙第2「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件
<https://www.there100.org/sites/re100/files/2020-10/RE100%20Technical%20Criteria.pdf>
- また、供給した電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率について確認できる資料を、別紙第3を参照のうえ半期ごとに書面で提出すること。
- (3) 契約（使用）期間
自 令和 4年 4月 1日 00：00時
至 令和 5年 3月31日 24：00時
- (4) 使用電力量の計量
使用した電力量の計量は、乙が設置した計量装置の読みによるものとし、毎月末日の24：00時に検針を行うものとする。なお、これによりがたい場合は協議とする。
- ア 計量装置 普通電力量計
イ 検針方法 遠隔自動検針または訪問検針
- (5) 需給地点
需要場所の建物屋側等において、自衛隊熊本地方協力本部（以下甲という。）が設置した電源引込口の電源側接続点
- (6) 計量地点
需給地点の負荷側であって、甲が設置した引込開閉器の電源側

- (7) 電気工作物の財産分界点
需給地点に同じ。ただし、計量地点における計量装置は乙が所有する装置とする。
- (8) 保安上の責任分界点
需給地点に同じ。

4 その他

- (1) 二酸化炭素排出係数、未利用エネルギーの活用、再生可能エネルギーの導入、グリーン電力証書の譲渡に関し別紙第4に掲げる条件を満たすこと。
- (2) 毎月検針終了後、「検針結果と前月の使用電力量等の内訳」及び「電気料金の計算書」を甲に送付すること。
- (3) 力率は、乙の供給約款により算出される値。
- (4) フリッカ発生機器等、電気の質に影響を与えるような負荷設備は有していない。
- (5) 発電設備は有していない。
- (6) 入札価格の算定にあたっては力率100%とし、燃料費調整、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
- (7) 入札価格その他を計算する場合の単位、及びその端数処理は次のとおりとする。
 - ア 契約電力の単位は1キロワット（または1アンペアまたは1キロボルトアンペア）とし、その端数は小数点以下第1位で四捨五入する。
 - イ 使用電力量の単位は1キロワット時とし、その端数は小数点以下第1位で四捨五入する。
 - ウ 力率の単位は、パーセントとし、その端数は小数点以下第1位で四捨五入する。
 - エ 料金その他の計算における合計金額の単位は、1円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。
- (8) 本仕様書に定めのない事項については、協議のうえ決定するものとする。

八代出張所 電気方式・契約電力・予定使用電力量等一覧表

使用場所名	八代出張所	受電方式	1回線受電	標準周波数	60Hz
契約種別	低圧電力		予定契約電力	11kw	
供給電気方式	3相3線式	供給電圧	200V	計量電圧	200V
力率	85%	遠隔自動検針の有無	有	蓄熱式負荷設備の有無	有

年 月	予定使用電力量(kWh)
令和4年4月分	500
令和4年5月分	300
令和4年6月分	400
令和4年7月分	1000
令和4年8月分	1600
令和4年9月分	1600
令和4年10月分	1300
令和4年11月分	800
令和4年12月分	500
令和5年1月分	700
令和5年2月分	900
令和5年3月分	1000
合 計	10,600

使用場所名	八代出張所	受電方式	1回線受電	標準周波数	60Hz
契約種別	従量電灯C		予定契約電力	10kVA	
供給電気方式	単相3線式	供給電圧	200/100V	計量電圧	200/100V
力率	——	遠隔自動検針の有無	有	蓄熱式負荷設備の有無	無

年 月	予定使用電力量(kWh)
令和4年4月分	400
令和4年5月分	400
令和4年6月分	300
令和4年7月分	500
令和4年8月分	600
令和4年9月分	600
令和4年10月分	400
令和4年11月分	400
令和4年12月分	400
令和5年1月分	400
令和5年2月分	400
令和5年3月分	400
合 計	5,200